

事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和5年 6月15日

事業所名 ころみの会

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容 又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	○				
	2	職員の配置数は適切である		○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	○				
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 している	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	○				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	○				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	○				
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している		○			スタッフ不足のため時間が取れていな い。スタッフ募集をかけています。
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	○				
	10	活動プログラムの立案をチームで行っている		○			
	11	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	○				
	12	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している	○				
	13	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	○				
	14	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している		○			スタッフ不足のためできていない。気付 いた点の共有のやりかたを模索してい く。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	○				
	16	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	○				
17	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	○					
	18	学校との情報共有(年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、 連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡)を適切に行っている	○				
	19	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい る			○		現在、該当ケースなし

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容 又は改善目標
関係機関や保護者などの連携	20	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○				
	21	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○			地域交流事業があったがコロナウイルス感染症の影響で中止となっている。
	22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○				
	23	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			○		
	24	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○				
	25	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○				
保護者への説明責任等	26	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○				
	27	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○				
	28	個人情報に十分注意している	○				
	29	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○				
	30	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○				
	31	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		○			同事業所の生活介護と一緒にやることがある。
非常時等の対応	32	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○				
	33	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○				
	34	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている			○		該当ケースなし
	35	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○				

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。